

科目名	専攻科実験	英文表記	Experiments of Information Engineering in Advanced Course		2014/3/10			
科目コード	6303							
教員名:教員名:メディア情報工学科全教員 技術職員名:					作成			
対象学科/専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
創造システム工学専攻・情報工学コース		専2	必	学修	4単位	実験	通年	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・情報工学コース指導教員の指導のもと、研究を行う。 ・「ロボットビジョン」、「ネットワークセキュリティ」等指導教員の定めたテーマの実験を行う ・上記実験のテーマにつき、実験1～実験4を行う ・実験はグループごとに行い、発表は全員で行う 							
総合評価	①報告書の内容から特別研究の達成度について、指導教員が評価する(80%) ②口頭発表の内容について、情報工学コース指導教員が評価する。(20%)							
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)				達成度目標の評価方法		目標割合	
	①	<ul style="list-style-type: none"> ・情報工学分野の専門科目に関連した実験を行い、知識を深める ・実験に必要な資料整理、実験結果の考察、報告書作成の方法を修得する(B-1),(B-2),(B-3) 			⇒	実験レポートで実験内容の理解力、実験遂行度、レポート作成能力について、指導教員が評価する(80%)		80%
	②	適切な表現で発表ができる(C-4)			⇒	実験内容の発表で発表能力について、情報工学コース指導教員が評価する。(20%)		20%
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	メディア情報工学		
	○	◎	○	○	JABEEプログラム教育目標	A-3(メディアコンテンツ,ソフトウェア,ハードウェア,コンピュータネットワーク),B-1,B-2,B-3,C-4		
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合								
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果発表等)	総合評価	セルフチェック	
評価項目		0	0	0	100	100		
基礎的理解					10	10		
応用力(実践・専門・融合)					20	20		
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)					30	30		
主体的・継続的学修意欲					40	40		
授業概要、方針、履修上の注意	1. 「ロボットビジョン」、「ネットワークセキュリティ」等指導教員の定めたテーマに関する実験を行う 2. 上記実験のテーマにつき、実験1～実験4を行う 3. 実験はグループごとに行い、発表は全員で行う							
教科書・教材	各テーマの実験マニュアル							

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習) 内容	セルフ チェッ ク
1	ガイダンス	4	実験テーマの説明、グループ分け、実験準備		
2-8	7回×2コマ (ロボットビジョン実験1:姉崎) (ネットワーク実験1:伊波) 他	28			
9-14	6回×2コマ (ロボットビジョン実験2:姉崎) (ネットワーク実験2:伊波) 他	24			
15	発表会	4	実験1, 実験2について発表し、討論する		
16- 22	7回×2コマ (ロボットビジョン実験3:姉崎) (ネットワーク実験3:伊波) 他	28			
23- 29	7回×2コマ (ロボットビジョン実験4:姉崎) (ネットワーク実験4:伊波) 他	28			
30	発表会	4	実験3, 実験4について発表し、討論する		
学習時間合計		120	実時間		90
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	実験レポートの作成、発表準備(60時間)				
②					
③					
備考欄					
・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。					